

ロシアの支配層（「エリート」）、代理勢力、オリガルヒに対するタスクフォース 共同声明（仮訳）

ロシアによるウクライナへのいわれのない違法な侵略戦争から 1 年、ロシアの支配層・代理勢力・オリガルヒ（REPO）タスクフォースは、多国間の広範な連携を活用し、制裁対象のロシア人に前例のない圧力をかけてきた。REPO タスクフォースの参加国は、580 億米ドル相当以上の制裁対象のロシア人の資産を制限又は凍結し、世界中で制裁対象のロシア人の資産を追跡し、国際金融システムから制裁対象のロシア人を大幅に制限することに成功した。

REPO 参加国は、国内及び国際的な緊密かつ広範な連携、協力、情報共有を通じて、注目すべき成功を収めた。タスクフォースは、金融情報、法執行情報、共同捜査、民間セクターへの支援を活用し、ロシアが違法な戦争を行うために使用する収入源と経済資源へのクレムリンのアクセスを拒否し続ける。

財務、法務、内務、貿易の各大臣と欧州委員が REPO タスクフォースを発足させてから 1 年間で、REPO 参加国は以下を実行した。

- 制裁対象のロシア人の 580 億米ドル相当以上の金融口座や経済資源を制限又は凍結。
- 参加国の管轄区域にあるロシア中央銀行とロシア国民福祉基金の資産が動かせないままであることを確保し、ロシアの戦争活動を支援するために使用できないようにする。
- 制裁対象のロシア人が所有、保有、管理している数十億米ドルに及ぶ高級不動産やその他の高級資産の押収又は凍結。
- 制裁対象のロシア人が所有、保有、管理するヨットやその他の船舶を押収、凍結、留置し、世界中にあるヨット、航空機、その他の財産を特定、所在確認、凍結、押収するための資産追跡活動を実施。
- 多国間会議を 6 回開催し、一貫して情報を共有し、制裁対象のロシア人の国際金融システムへのアクセスを制限し、ロシアがウクライナでの不当な戦争を維持するために必要な技術を調達することをより困難にするための集団的行動をとった。
- 資産の隠蔽や不明瞭化の試み、不正な暗号通貨やマネーロンダリングのスキーム、ロシアの不正な防衛調達、制裁対象のロシア人の金融仲介業者の利用など、ロシアの制裁回避を調査・対策するために集団で行動。
- 欧州委員会の凍結・押収タスクフォースなど、特に REPO 参加国の幹部や職員による共同アウトリーチを通じた制裁回避の検出・撲滅を含む、国際的なパートナーやカウンターパートとの制裁執行の取組を主導・調整。
- 資産の凍結、押収、剥奪及び／又は処分を可能にする REPO 参加国それぞれの法的枠組

みの更新又は拡大及び実施に努めた。

- 制裁対象のロシア人の資産を初めて剥奪し、ウクライナへの対外援助として 540 万ドルの資金を移転する道を開いた。

ロシアの侵略戦争が続く中、REPO 参加国は、ロシアに莫大な費用を課すという決意を持ち続けている。REPO は、違法な戦争を戦うために必要な資金をクレムリンから奪うことを目的に、制裁対象のロシア人の資産を特定し、所在確認し、凍結することを継続する。REPO 参加国は、それぞれの法制度と整合的に、ウクライナの主権及び一体性の侵害に対応する紛争解決が得られるまで、REPO 参加国の管轄権の下にあるロシアの国家が有する資産を引き続き動かさないようにしておくことを決意する。いかなる紛争の解決もロシアが自身のもたらした損害について支払うことを確保しなければならない。

REPO は、ロシアにその不当な戦争に対する責任を負わせる努力を強化し、REPO の集団制裁を弱め、迂回し、回避しようとするロシアの努力に対抗していくつもりである。REPO 参加国は、国際社会に対し、ロシアの制裁回避や迂回の試みに対抗するため、こうした多国間の取組に参加するよう呼びかける。国際的なパートナーや民間部門と協力的に働くという REPO の意図を強調するため、REPO タスクフォースの参加国は共同で、[ロシアの制裁回避に関する国際勧告](#)を公表する。この勧告は、ロシアのウクライナにおけるいわれの無い侵略戦争に対応して設計・実施された金融制裁、輸出管理、その他の制限的措置が損なわれるのを防ぐことにより、REPO 参加国の管轄区域全体で効果的な制裁実施と遵守に貢献するものである。